

日本の現代アートを一望！



池田学（興亡史）2006 紙にペン、インク 200×200cm Photo by Horiuchi Color Ltd. ©IKEDA Manabu Courtesy of Mizuma Art Gallery

カンヴァスの同伴者たち

高橋龍太郎コレクション

山形美術館開館60周年記念

2024 **4.5**[金] - **5.26**[日]

山形美術館

Yamagata Museum of Art

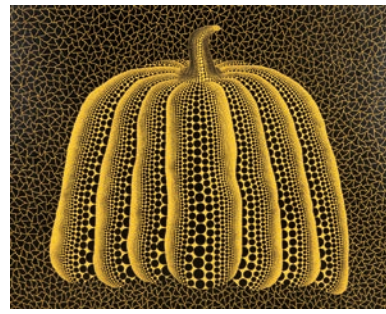
- 開館時間 = 午前10時 - 午後5時 [入館は午後4時30分まで]
- 休館日 = 月曜日 [ただし月曜が祝日の場合は開館し翌日休館]
- 入館料 = 一般1500[1300]円 / 高大生800[600]円 / 小中生500[400]円
かっこ内は前売りまたは団体[20人以上]の料金 / 土曜日は中学生以下無料 / 日曜日午前中はメセナにより中学生以下無料 / 障がい者手帳ご提示の方と付添者1人は当日料金の半額 / 山形美術館キャンパスメンバーズ制度登録校の学生は学生証提示により無料

【前売り券取扱所】

山形新聞・山形放送本社、支社、山形新聞販売店、山形美術館、チケットぴあ[Pコード:686-864]、ローソンチケット[Lコード:21811]、セブンイレブン[セブンチケット]、e+[イープラス]、ファミリーマート、楽天チケット[https://r-t.jp/TakahashiRyutaro_Collection_y]

- 主催 = 山形新聞・山形放送、山形美術館
- 共催 = 山形県、公益財団法人山形県生涯学習文化財団
- 後援 = 山形市、東北芸術工科大学
- 特別協力 = 高橋龍太郎コレクション
- 協力 = 医療法人社団こころの会
- 企画協力 = 児島やよい

□問い合わせ先
展覧会について 山形美術館/023-622-3090
チケットについて 山形新聞社事業部/023-642-7955



草間彌生(かぼちゃ)1990 © YAYOI KUSAMA Courtesy of Ota Fine Arts

カンヴァスの同伴者たち

高橋龍太郎コレクション

山形県鶴岡市に生まれた精神科医の高橋龍太郎氏は、1990年代より日本の若手作家を中心に現代美術のコレクションを本格的に開始します。新たな作家の発掘や作品の再評価を精力的に行い、3000点を超えるそのコレクションは、日本を代表する現代美術コレクションとして知られています。本展では、高橋龍太郎氏のコレクションのルーツとなる作品をはじめ、2000年以降の社会を反映するように拡張しつづける日本の現代美術のエッセンスを約70点で紹介します。

「カンヴァスの同伴者たち」というタイトルには、アーティスト、コレクター、キュレーター、そしてわたしたちすべてがアートの実践者であるという高橋氏の思いが込められています。またそれは同時代の美術を射る高橋龍太郎氏の姿そのものといえるでしょう。

1964年に開館した山形美術館は、地域に根差す美術館活動を重ね、今年で60年を迎えます。時代を写し、わたしたちとともにあるアートとの出会いを、山形でお楽しみください。

展示テーマと作家

高橋龍太郎コレクションのルーツ

草間彌生、合田佐和子、奈良美智、村上隆、会田誠、山口寛、池田学

象(しょう)をうつす

大谷有花、武田鉄平、衣川明子、谷保玲奈、川内理香子、佐藤未希、友沢こたお

キャラクターイメージの遍(偏)

梅沢和木、小林健太、浦川大志、名もなき実昌

余白をみる 書、カリグラフィ、グラフィティ

井上有一、操上和美、李禹煥、関根伸夫、華雪、鈴木ヒロク、村山悟郎、大山エンリコイサム、やんツ、BIEN

ヴァナキュラー 東北から生まれる

鴻池朋子、金子富之、志賀理江子、土井沙織、近藤亜樹、久松知子

メディウムと色、形

春木麻衣子、今井俊介、青木豊、水戸部七絵

絵画と陶 拡張するアート

岡崎乾二郎、奈良美智、見附正康、桑田卓郎、西ノ宮佳代、梅津庸一、川井雄仁、松下徹、坂本紬野子

日本の現代アートを一望!



1



5



8



2



3



4



6



9



7

1.草間彌生(STATUE OF VENUS OBLITERATED BY INFINITY NETS(Y))1998 © YAYOI KUSAMA/ 2.会田誠(顔額)1997 ©AIDA Makoto, Courtesy of Mizuma Art Gallery/ 3.合田佐和子(ジョン・クロフォード 1931)1975 © Sawako Goda/ 4.大谷有花(ビクニック I)2007 © Yuka Ohtani/ 5.鈴木ヒロク(Constellation #41)2020 © Hiraku Suzuki/ 6.谷保玲奈(共鳴)2018 © Reina Taniho/ 7.見附正康(無題)2022 © Masayasu Mitsuke, Courtesy of Ota Fine Arts/ 8.西ノ宮佳代(猫だるま - 拾玖ノ姫・愛)2015 © Kayo NISHINOMIYA / photo by Tomonori OZAWA/ 9.金子富之(赤山地龍)2018 © KANEKO Tomiyuki, Courtesy of Mizuma Art Gallery Photo by MIYAJIMA Kei

関連イベント「要観覧料」

■記念トーク 高橋龍太郎 × 華雪 [出品作家]

日時：4月5日[金] 14:00-

■担当学芸員によるイチ推しトーク

日時：4月12日[金]、26日[金]、5月10日[金]、24日[金] 各日 11:00-[20分程度]

■かたらい鑑賞 Day

日時：4月11日[木]、25日[木]、5月16日[木] 10:30-13:00

※この日は展示室内で自由に会話をしながら鑑賞いただけます。

学芸員も会場におられますので気軽にお声がけください。

*その他イベントの更新情報は山形美術館ホームページでご確認ください。



交通案内

徒歩 JR山形駅東口から徒歩15分
バス ベニちゃんバス「中心市街地」行き
霞城公園前下車徒歩4分
車 山形自動車道山形蔵王I.C.から約15分
山形美術館北側に無料駐車場がございます。
有料の提携駐車場はございません。

問い合わせ先

展示会について 山形美術館/023-622-3090
チケットについて 山形新聞社事業部/023-642-7955

山形美術館
山形市大手町1-63 tel.023 622 3090
www.yamagata-art-museum.or.jp